<table>
<thead>
<tr>
<th>Title</th>
<th>日本中世史の研究(原勝郎著, 同文館発行)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>Sub Title</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>Author</td>
<td>今宮, 新(Imamiya, Shin)</td>
</tr>
<tr>
<td>Publisher</td>
<td>三田史学会</td>
</tr>
<tr>
<td>Publication year</td>
<td>1930</td>
</tr>
<tr>
<td>Jtitle</td>
<td>史学 Vol.9, No.1 (1930. 3), p.155-156</td>
</tr>
<tr>
<td>Abstract</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>Notes</td>
<td>書評</td>
</tr>
<tr>
<td>Genre</td>
<td>Journal Article</td>
</tr>
</tbody>
</table>
日本中世史の研究
(原書報行)

書評

日本中世史の研究は、原書報行の研究により、中世史の研究の基礎を築き上げたものである。この書籍は、中世史の研究のための資料を収録し、中世社会の構造や政治、経済、文化の変化を詳しく説明している。

原書報行は、中世史の研究を専門にし、日本中世史の研究を数多く発表している。この書籍は、原書報行の研究をまとめたものであり、中世史の研究を学ぶ学生や研究者にとって貴重な資料となる。

中世史の研究は、日本中世史の研究を含む中世社会の研究であり、中世史の研究を学ぶ学生や研究者にとって貴重な資料となる。
第九巻
第一号

五十六

「歴史の変遷論」徳川初期の思想と文学に及ぼした影響についての論文

日本史の研究

第二輯

岩波書店発行